

各位

会社名 JBCCホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 東上 征司  
(コード番号 9889 東証プライム)  
問合せ先 取締役管理担当 浅利 信治  
(TEL 03-6262-3773)

## 2026年3月期決算説明会書き起こし公開のお知らせ

当社は、2026年5月14日に実施した2026年3月期決算説明会の書き起こしを公開しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. アジェンダ

- ・ 2026年3月期 決算概要および中期経営計画「CHALLENGE 2026」の進捗状況
- ・ AIを成長戦略の中核に据え、中長期の“稼ぐ力”強化への戦略投資

#### 2. 登壇者

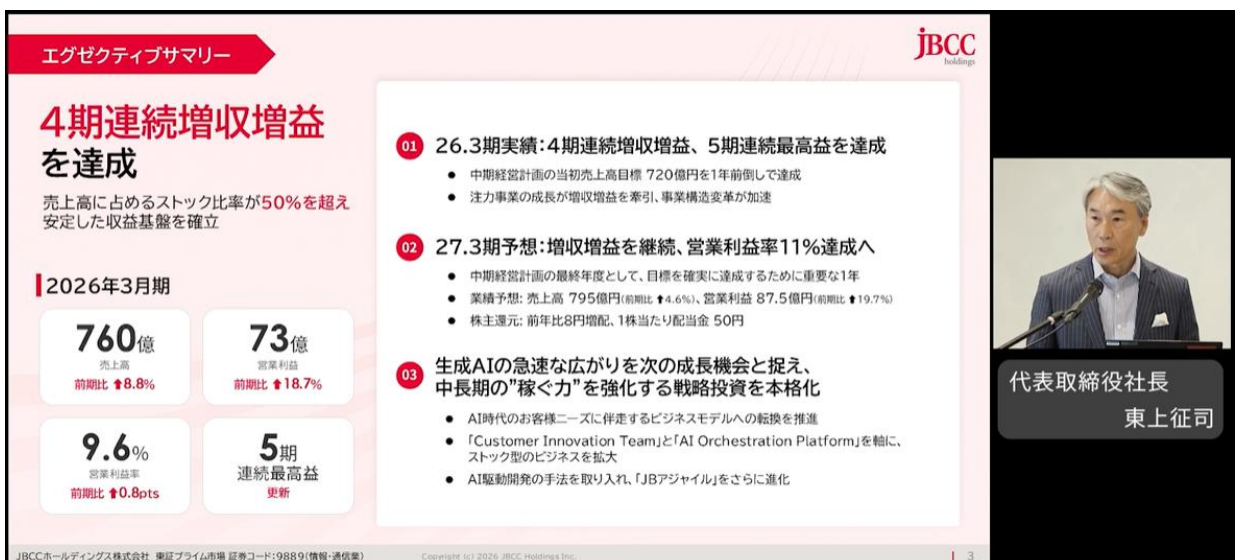
代表取締役社長 東上 征司

#### 3. 書き起こし URL (質疑応答あり)

<https://finance.logmi.jp/articles/384571>

#### 4. 動画 URL

<https://irpresentation.net/ir/9889/FY2026/index.html>



エグゼクティブサマリー

**4期連続増収増益を達成**

売上高に占めるストック比率が50%を超え安定した収益基盤を確立

2026年3月期

760億 売上高 前期比 ▲8.8%	73億 営業利益 前期比 ▲18.7%
9.6% 営業利益率 前期比 ▲0.8pts	5期 連続最高益 更新

01 26.3期実績: 4期連続増収増益、5期連続最高益を達成

- ・ 中期経営計画の当初売上高目標 720億円を1年前倒しで達成
- ・ 注力事業の成長が増収増益を牽引、事業構造変革が加速

02 27.3期予想: 増収増益を継続、営業利益率11%達成へ

- ・ 中期経営計画の最終年度として、目標を確実に達成するために重要な1年
- ・ 業績予想: 売上高 795億円(前期比 ▲4.6%)、営業利益 87.5億円(前期比 ▲19.7%)
- ・ 株主還元: 前年比8円増配、1株当たり配当金 50円

03 生成AIの急速な広がりを次の成長機会と捉え、中長期の“稼ぐ力”を強化する戦略投資を本格化

- ・ AI時代のお客様ニーズに伴走するビジネスモデルへの転換を推進
- ・ 「Customer Innovation Team」と「AI Orchestration Platform」を軸に、ストック型のビジネスを拡大
- ・ AI駆動開発の手法を取り入れ、「JBアジャイル」をさらに進化

代表取締役社長  
東上 征司

JBCCホールディングス株式会社 東証プライム市場 証券コード:9889(情報・通信業) Copyright (c) 2026 JBCC Holdings Inc. 3

以上